

6月は二輪車交通事故防止強化月間・ 暴走族追放強化月間

一人一人が交通ルールやマナーを守り、安全運転を心掛けましょう。また、暴走行為を行わない、暴走行為を見掛けたら警察に通報するなど、暴走族追放の機運を高めましょう。

二輪車の交通事故防止

- ☆運転するときはヘルメットを正しく着用し、プロテクターやエアバックジャケットを身に着けましょう。夜間走行時は反射材を活用しましょう
- ☆急ハンドルや急ブレーキ、無理な追い越し、割り込みなど危険な運転はやめましょう
- ☆交差点では対向車の無理な右折や、死角による発見の遅れなどの危険が潜んでいます。速度を落とし安全を確認しましょう
- ☆悪天候時には、二輪車の利用を極力控えましょう

2019年の市内の二輪車事故状況

- ☆事故件数は18年中に比べて4件減少しましたが、全交通事故件数の約30%を占めています
- ☆年齢別負傷者数では、30～49歳が105人で、二輪車全負傷者数の約35%を占めています

暴走族の追放

- ☆暴走族の集まりや暴走行為を見掛けたら110番通報しましょう
- ☆県警察では暴走族への加入防止、暴走族からの脱退などの相談を受け付けています

暴走族に関する相談窓口

神奈川県警察暴走族相談員 ☎
045(211)0174

問い合わせ 防犯交通安全課

☎内線2534、FAX(50)8438

市内交通事故発生状況(2019年)

	全体	二輪車
交通事故発生件数	1,212件	353件
死者数	6人	3人
負傷者数	1,416人	298人

大雨や台風などの風水害に事前に備えましょう

日ごろから家族や近所の方と災害について話し合い、避難場所の確認や安否確認の連絡方法、近所の方同士の声掛け方法などをまとめておきましょう。

避難の際の非常持ち出し品なども確認し、いつでも持ち出せるようにしておきましょう。

大雨や台風が近づいてきたら…

- ◎自宅の周りを確認し、鉢植えや物干し竿、側溝、雨どいなどを片付けましょう
- ◎テレビ・ラジオ・インターネットなどで情報収集をしましょう
- ◎危ないところには近づかないようにしましょう



警戒レベル3で高齢の方などは避難開始！警戒レベル4で全員避難！逃げ遅れゼロへ!!

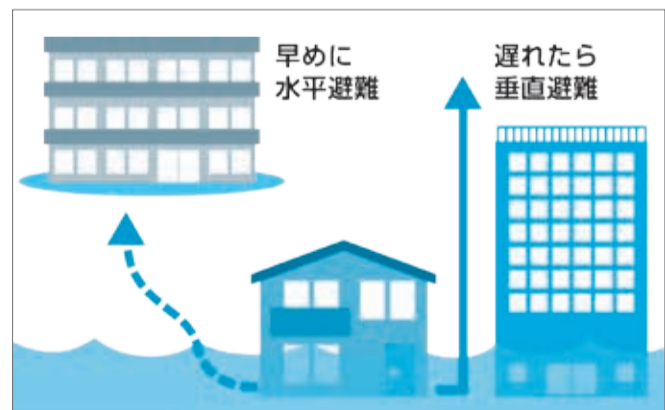
警戒レベル	避難行動など	避難情報など
警戒レベル 5	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動を取りましょう	災害発生情報
警戒レベル 4 全員避難	速やかに避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう	避難勧告、避難指示(緊急)
警戒レベル 3 高齢の方などは避難	避難に時間を要する人(高齢の方、障がいのある方、乳幼児など)とその支援者は避難をしましょう。その他の人は避難の準備を整えましょう	避難準備・高齢者等避難開始
警戒レベル 2	避難に備え、ハザードマップなどにより自らの避難行動を確認しましょう	洪水注意報、大雨注意報など
警戒レベル 1	災害への心構えを高めましょう	早期注意情報

避難することになったら…

- ◎動きやすく安全な格好で、2人以上で歩きましょう
- ◎高い所の道路を通り、水中の危険物には注意しましょう
- ◎土砂災害警戒区域を避けましょう
- ※高齢の方や障がいのある方などへの避難支援にご協力をお願いします

無理な避難は避けましょう

- ◎水の高さが約50cm(大人の膝の高さ程度)を超えたら、高い所で救援を待ちましょう
- ◎逃げ遅れた場合や、暗闇の中で避難所へ向かうことに危険を感じたら、安全が確保できる少しでも高い2階以上(垂直方向)に避難しましょう



※避難所が過密状態になることを防ぐため、事前に自宅の地域が避難が必要か確認しましょう

☆防災行政無線が聞き取りにくい場合は、放送終了後に電話による防災行政無線放送内容案内 ☎0180(994)144や、「ふじさわ防災ナビ~ツイッター」で確認できます

問い合わせ 危機管理課 ☎内線2433、FAX(50)8401

ふじさわ防災ナビ ツイッター